

令和6年度 菊陽町図書館ホール芸術文化公演

篠崎史紀・入江一雄

Duo Recital デュオリサイタル



篠崎 史紀（ヴァイオリン）

N響特別コンサートマスター
“マロさん”が
菊陽町にやってくる！



入江 一雄（ピアノ）

日
時

令和6年

9/8 (日)

午後2時開演
(午後1時30分開場)

場
所

菊陽町
図書館ホール

※車でお越しの方は、菊陽町図書館第2・3駐車場を
ご利用ください。

演
奏
曲

- ヘンデル／ヴァイオリン・ソナタ第1番イ長調Op.1-3
- ベートーベン／ヴァイオリン・ソナタ第5番ヘ長調「春」Op.24
- クライスラー／愛の喜び
- ラヴェル／ツィガーヌ 他

※曲目は変更になる可能性がありますので、ご了承ください。

チケット：菊陽町にお住まいの方向け先行販売……8月4日(日) 9:30～

※購入の際、運転免許証等住所が確認できる物をご持参ください。

一般（町外の方）販売 ……………8月11日(日) 9:30～

※ただし、定員に達した場合は販売を終了します。

●入場料（全席自由）

大 人 1,500円

高校生以下 500円

※購入は1人4枚まで。

※未就学児入場不可。

※車いすのお客様は席を準備致しますので事前に
お知らせください。

●チケット販売・問い合わせ

菊陽町図書館ホール

TEL096-232-7756 FAX096-232-7761

メール office-002@kikuyo-lib.jp

※8月11日(日)9:30以降はメール・FAXでの
前売券予約もできます。

以下の事項を記入しお申込みください。

①氏名 ②住所 ③日中連絡が取れる電話番号

④チケットの区分と枚数

主 催：菊陽町教育委員会（菊陽町図書館ホール）

出演者プロフィール

篠崎 史紀 Fuminori Maro Shinozaki



北九州市出身。愛称“まろ”。3歳より父篠崎永育、母美樹の手ほどきを受け、1981年ウィーン市立音楽院に入学。翌年コンツェルト・ハウスでコンサート・デビューを飾る。その演奏は、「信頼性のあるテクニック、遊び心もある音楽性」（ヴィナーツァイトゥング紙）、「真珠を転がすような丸く鮮やかな音色、魅惑的な音楽性」（フォルクスシュティム紙）と各メディア紙から称賛される。その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たしヨーロッパを中心にソロ、室内楽と幅広く活動。完璧なテクニックとパッション溢れる美音は他の追随を許さない。1988年帰国後、群馬交響楽団、読売日本交響楽団のコンサートマスターを経て、97年NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。2000年より第1コンサートマスターとして活躍。2023年4月より特別コンサートマスター。演奏会やオーケストラの企画も自ら行い、2004年よりスタートした銀座・王子ホールと“まろ”プロデュースによる共同企画『MAROワールド』のシリーズから弦

楽合奏団「マロカンパニー」が結成され、指揮者無しの大型室内楽「マロオケ(Meister Art Romantker Orchester)」にまで発展している。これらの功績により、「2020年度第33回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」にて『MARO ワールド』がクラシック室内楽・合唱部門賞を受賞。1979年史上最年少で北九州市民文化賞、2001年福岡県文化賞、2014年第34回NHK交響楽団「有馬賞」受賞。北九州文化大使、桐朋学園大学非常勤講師。WHO国際医学アカデミー・ライフハーモニーサイエンス評議会議員。著書には『ルフトパウゼーウィーンの風に吹かれて』『篠崎史紀 ヴァイオリン選曲集 Maro's Palette』、篠崎史紀のヴァイオリン上達練習法 パンドラの箱、『絶対！うまくなる バイオリン 100のコツ』、『MAROの“偏愛”名曲案内 ~フォースと共に』がある。

2024年4月、絵本『おんがくは まほう』が出版。



入江 一雄 Kazuo Irie



東京藝術大学・同大学院を首席で卒業・修了。2012年9月よりチャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院研究科に在籍し、2016年夏にディプロマを取得し同科を修了。留学中にロームミュージックファンデーション(2012,13年度)・文化庁(2015年度)より助成を受ける。

第77回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、第1回コインブラ・ワールド・ピアノ・ミーティング(ポルトガル)第5位入賞他受賞多数。幅広いレパートリーの中でもライフワークであるプロコフィエフのピアノソナタ全曲演奏会を成功させる等のソロ活動に加え、東京・春・音楽祭や北九州国際音楽祭などの国内主要音楽祭やNHK-FM「リサイタル・パッシオ」への出演、新日本フィル・東京フィル・日本フィル・九響・芸大フィルなどの国内主要オーケストラとの共演や、若手演奏家からベテラン奏者まで幅広い音楽家との共演機会も多い。近年ではN響特別コンサートマスター篠崎史紀氏から絶大な支持を

受け、同氏リサイタルや室内楽公演で多くの共演機会に恵まれる。

2021年よりソロ・リサイタルシリーズをスタートさせる。

これまでに植田克己、エリソ・ヴィルサラーゼら著名な音楽家に師事。現在、桐朋学園大学および昭和音楽大学で教鞭を取る。